

加治木だより

No. 13

2007. 7. 20

鹿児島県立加治木高等学校



文武両道

—夢と憧れの実現のために—
PTA会長 植山 利博

会長に選任されました植山です。なにぶん初めての事で不慣れではあります、保護者、及び校長先生はじめ教職員の皆さまのお力添えを戴きながら、本校生徒の心身共に健全な育成と、本校の教育活動の支援、また会員の資質向上のために微力ながら努めて参ります。皆さまの御理解とご協力を心よりお願い致します。



夢を若者の手に —潔く挑戦させま

潔く挑戦させましょ
校長 小倉順

先日　T.V.でオリンピック柔道金メダリストの井上康正選手らが十数メー

トルの高い塔から飛び降りる訓練が映し出されました。あの井上選手だから難なく飛び出してトレーニング終了と思いきや、意外にも井上選手だけが飛び出せず何回となく躊躇しつつ十分もかかってやっと飛び出し、他の選手までもほつとしている映像が流れてきたのでした。昔から鹿児島では子供たちに「泣こうかい 飛ばかい 泣こよか ひつ飛びべ」と、潔さ、挑戦することの大切さを養う言い伝えがあります。人生には幾度となく慎重に判断した後に、思い切り良く行動しなければならない場面があり

ます。このときこそ躊躇せずチャレンジせよと言う」ことを説いている言葉です。先の井上選手のニュースは世界柔道選手権に向けての精神面強化を狙つてのトレーニングだったのですが、鉄の男にも弱点了があるのだという納得と同時に、見えた大切な相手に向かつてチャレンジする精神の大切さ、潔さが多面的に重要なことを改めて感じたところです。

ところで、多くのお父さんお母さんが、『青年人期の自分』を振り返ると、当時は自身の能力や将来のことなど全くといってよいほど予測出来ず、仮に予測したとしても極めて低めの評価しかしていなかつたのではないか。現代のご兄弟も期待に耐えがわず、将来や自分の可能性が読めずに悩み、苦しみ、時には諦めに近い気分まで持っていることもあります。それ

は自分の可能性を過小評価し、夢や希望を膨らませていないからではないかとも考えます。

しかし、どの人間にも使っていない能力が九割近くあると言います。その可能性を信じ、思い切ってチャレンジすること。そして、夢や希望を膨らませ目標に向かって懸命に、しかも継続的に努力することがこれからの方たちの人生にとって、最も大切であることを私たち大人は教え論さなければなりません。これは何時の時代にあつても同じで、若者たちの能力を最大限に發揮させるための潔い「泣こよか ひつ飛べ」を、本校でも教え続けているこの頃です。

大会に出場された力量、毎日の厳しい練習の成果に裏打ちされたアンサンブルのすばらしいハーモニーは完成度の高いステージとして聴衆を魅了しました。さらにドラマチックな四部構成からなるステージは来場者を楽しませようとする気遣いを十分に感じ、ステージと一体となつた空間を共有出来たとても素晴らしい演奏会でした。

さて野球のNHK旗杯での本校野球部の活躍は素晴らしく、特筆すべきは準決勝の岩川高校戦で、まさに手に汗握る攻防は、見ている私たちに勝ち負けを越えて大きな感動を与えてくれました。惜敗はしましたが今後の夏の大会へ大きな夢と期待を抱かせてくれました。また、五月二十日加音ホールで行われた、創立百十周年記念加治木高等学校吹奏楽部、第二十二回定期演奏会に足を運びました。さすがに昨年、鹿児島県代表として九州

な行事や企画も計画されています。多くの経費をともなうことから、会員の皆さまはもとより同窓会の皆さまに、御協賛、ご協力戴いております。関係の皆さまには、この場をお借り致しまして心よりお礼を申し上げます。今後もさらに多くの方々のお力を頂きながら、すべての行事、企画を成功させたいと願っています。今後ともご支援を賜りますようにお願いいたします。

この様に、野球部や吹奏楽部に限らず、日頃から多くの本校の生徒達が勉強と部活動の両立を図りつつ夢や憧れの実現に向けて努力をすることは、青年期にとても重要な事だと思います。これらの若者達が、今後この國の様々な分野で活躍する事を思い描くと楽しく頼もしいかぎりです。

終わりに、この一年間、総会で決定されました予算、事業計画に従い活動いたしました。皆さまのご共力を宜しくお願ひいたします。

リニューアル! 体育館

創立百周年記念事業の一環として行われた
“平成の大改修工事”すっかり新しくなった
体育館をPTA2年部新聞編集部が取材しました!

練習場所の確保などに苦労しました。
月より平成十九年二月（平成十八年七月）改修工事期間中（平成十九年一月）は、朝礼等の音で授業が聞けられなかったこともありました。また、部活動では、

- (1) 卓球台4面
 - (2) 幕式式次第掲示板
 - (3) 卓球台一台
 - (4) ホワイトボード
 - (5) ウォーターサーバー一台
- 用規定

この改修は、床下取納設置、更衣室・

器具庫・教育室改修、卓球場・ミーティング室新設、照明器具、

施設改修、便所新築などを実施。

■新しく設備されたもの ■

舞台関係（演台、幕、サイド幕、

カゴ、フロアーシート、体育館使

化、天井および屋内外壁面塗装、スチ

ージ改修と床下取納設置、更衣室・

器具庫・教育室改修、卓球場・ミーティング室新設、照明器具、

施設改修、便所新築などを実施。



新体育館でバスケット元気ハツラツ!!

2階に卓球場とミーティングルームができた。窓は大きく明るいし風通しバツグン! それに通路の床もきれいで広くなっていますよ!!



バスケットの支柱が新しくなって、カーテンが自動開閉で最高だよ!!

古い練習場と涙の別れ。
新しい練習場は床はきれいで明るさ抜群。がんばるぞ!!

床がピカピカ心もピカピカ鏡の前でポーズ決まり!!



照明もメチャ明るくボールが見やすいよ。ナイス!!

創立百周年記念 吹奏楽部♪第22回定期演奏会

5月20日(日) 13時30分開演
加音ホール

和副幸間の田中
リート演奏会



一言



一世紀を超える長い歴史と伝統をもつ加治木高校。その校歌にも数々の思い出がある。今回、特別企画として旧制加治木中学校の校歌と旧制加治木中学校の校歌をプラスバンド用に編曲して、OBの方々にステージで歌っていただきました。あやや雲匂う桜島で始まる「女学校歌」の女性らしく麗しい歌声(写真:右)は、会場のお客様を魅了しました。旧制中学校歌は、現在の校は「堅忍不撓 賢朴剛毅」の言葉も登場する漢文調の歌詞で、会場のお客様や生徒たちも1番から4番までの力強い歌声(写真:左)に聴き入っていました。



お世話になります!

人気Best3			
1 黒豚焼肉丼	¥350	1 おにぎりin具	¥130
2 唐あげカレー	¥350	2 調理パン	¥125
牛丼&そば/うどん	¥350	3 チョコレートパン	¥85 ¥125
1 リアルゴールド	¥90	1 ミルクココア	¥90
2 HICピーチ	¥70	2	

学食

- 11:00～昼休み終了
- 夏メニューは冷し中華も人気
- 前日予約(団体も)OK
- 男子生徒利用が多い
- 保護者の利用もOK

購買部

- 西門玄関階段下
9:30～13:00
500円紙パックコーヒーも人気
- 大学ノート・赤ペン・のりが販売中!
- 制服・カバン・パッチ・切手も販売中!

自動販売機

- 購買部隣と学食入口の2ヶ所
- 一年中ホット・アイスあります

「誠実さ」を求めて



「本校に学ぶ若人たちよ
今日の精進が、明日のみのりとなる。
かえりみて明日を思い、今おのれを彫め。
清新はつらつ、体を鍛え、知、徳を磨め、
均衡のとれた人間形成を図り、
志を立てて夢を持て、
質朴剛毅、堅忍不拔、
気力と巾のある人間となれ。」

右の文章は、一九七七年、本校創立八
十周年を記念して作られた「若人の像」

に彫り込んでいる言葉です。この中の
「清新澆刺・質朴剛毅・堅忍不拔」は、
本校の校是となつて今の我々の指針となつ

生徒指導部 田 中 和 幸

ています。ここで説かれる人間像は、ま
さに「誠実さ」という一語で表すことが
できます。どのように時代の有り様が変
わろうとも、人として最も大事な価値と
して、求めていくべきものです。百十周
年を迎える今我々の確認すべきことは、
まさにこの「誠実な人間像」をどのように
現代において具現化していくかにある
と思います。

今を見つめる

心を病んでいる人は、過去と遠い将来
のことのみにこだわるという傾向があり
ます。すなわち今の自分に正面から向か
い合おうとしません。進路のことも、勉
学のことも、生活態度もすべて今の自分
の正面から向き合うことでその答えは生
まれてきます。不安感だけが強調されま
すが、このことに個人がふりまわされて
はいけません。自分が磨いておくべきこ
とは何なのかを誠実に考えてほしいと思
います。

手入れ

植物も丁寧な手入れを重ねていくこと
で立派な成長を遂げます。人を育てるこ
とも同じことが言えます。この「手入れ」
にあるものが、教育の場では「対話」
になると思います。親との対話、教師と
の対話を通して子供は成長していく
ます。せっかくなつたり、一定の価値
観を押しつけるばかりでは誠実な人間は
育ちません。繰り返し、誠実に向き合うこ
とから何か大事なものが見えてくるはずです。

夢みる力のない人は、生きる力もない

進路指導部 赤 塚 和 久

人間もし、目標がなかつたらどうなる
でしょうか。例えば教室で「今から、全
員に運動場の野球のバックネットまで歩
いて行つてください。時間を測りますか
ら、誰が速く到着するか競争です」と言つ
たら、急ぎ足で行く人、友達と話しながら
のんびりと行く人などそれぞれあるか
と思いますが、しっかりと目標が分かつ
てありますから、ゴールであるバックネット
まで全員が到着するこ



とができるはずです。では、
は今度は、目隠しをして
全員でバックネットまで
行くことにしたら、どう
なるでしょうか。先ほど
と違つて、ものすごく時
間がかかります。ある人は、
どこか危険なところ
に落ちて、けがをするか
もしれませんし、全員が
ゴールのバックネットま
でたどり着けるかどうか
も危うくなつてきます。

毎日目標がなくフ
ラフラと過ごしている
人は、まだ自分の将来
像、目標が定まってい
ない人だと思います。
自分の生きる方向をはつ
きり持つこと、自己の
進路目標を具体的に決
めることがいかに重要
であるかということには非早く気づいて
ほしいと思います。残りの高校生活を充
実して過ごすことができるよう、明確
な目標を決め、その目標達成のための対
策に取り掛かってほしいと思います。

目隠しをしたということは、どのような
ことを意味するのかといふと、それは
目標を見えなくしたということです。目
標が見えないとときは、大変時間がかかる
し、しかも危険だということです。もし
みんなに、目標がなかつたら、これと
同じようなことになるということを理解
できると思います。目標がなかつたら、これ
この高校生活をどのように過ごし、どの



たくましい加高生たれ！

もし皆さんが、思っていた以上に不器用で頑固な「身体」や「心」の自分と出会ったたらどうしますか？ショックなことに、格好悪い自分に気付くわけです。ケセラ・セラと流すことができれば簡単ですが、うまくコントロールできないことが多いかもしれません。

哲学者のニーチェは、「からだを軽蔑する人に告ぐ」として「身体というのは偉大な知性なんだ」と言っています。身体は、抽象的・概念的な知とは別の意味で知を持っているのです。たとえ不器用で頑固な「身体」や「心」でも、そのありのままの姿を容認し、より好ましい状態に近づけるために、逞しく立ち向かうことが必要です。

座っていても汗ばむ暑い夏がいよいよ訪れます。本校では空調設備の設置により、ずい分過ごし易くなつてきました。コントロールされた環境下で、夏は涼しく、冬は暖かく過ごし、食べ物にもさほど困らないような生活を送ると、心配になることがあります。「痛い」「辛い」「きつい」ことを出来るだけ避けよう、遠ざけようという心理が働くことです。そのことにより「感動」や「喜び」を失ってしまうことが危惧されます。「感動」や「喜び」はある種の苦しみや辛さに立ち向かって、くぐりぬけたときに、予期せぬ形で訪れるものだからです。

この時期に抱く悩みには、程度の差はある、誰が悩んでもおかしくない根源的

保健部 中 村 万 里 子

内容のものが多いといわれます。ひとりで抱えられなくなる前に、思い切つて周囲に話してみましょう。しっかりと受けとめてくれる友人・家族・先生がきっといるはずです。

ベストセラーになつた「がばいばあちゃん」のことく泣きつつ笑いつつ、今あることを受け入れて、前向きにそして逞しく生きたいものです。



生徒会活動を通して

三年三組 前生徒会長 中山 悠太

感謝

二年七組 生徒会長 今塙屋 聰伸

創立百十周年を迎えるこの二〇〇七年度に私は生徒会長を務めることになりました。正直なところその任の重さに押しつぶされそうな感じもありますが、期待



生徒会長という立場は初めての経験です。就任早々、早速様々な仕事を具体的にしていく中、特に文化祭に向けての準備の中で二つのことに気付きました。一つは、裏方として働く人たちの大変さを知ったということです。昨年は一般的の生徒としてなにも考えずに参加していましたが、今回自分で体験してみて初めてその大変さを知りました。二つめは、力を合わせていいことのすぐのすばらしさを知ったということです。ひとりの力はたいしたことはありませんが、そのわずかな力がひとつに集まるとなれば大きな力となつていきます。いずれにしても実際に仕事をしてみて実感であります。

百十年という伝統は、思いの外重く感じられます。百十年という時の流れの中で今を生きる私たちが何をしていくべきなのか、かなり迷います。どんなに時が流れても変えてはいけないもの、また逆に、新しい時代の中で変えていかないといけないものをしっかりと選び取つていただきたいと思っています。

私は、「感謝」という言葉を最も大切にしています。自分をとりまくあらゆるものに感謝しながら生活していきたいと思います。感謝のできる加治木高校に対するために、生徒会として全力を尽くしていきますのでよろしくお願いします。

私にとっての生徒会の一年間はとても早いものでした。生徒会を通して人として一回り、二回りと大きくなり、充実した日々を送ることができました。

部活動大会参加
及び入賞記録

男子個人	牟田園	3位
女子個人	福留	5位
▽ラグビー	2位	
▽バレー	ボール	
男子	5位	
▽サッカー	5位	
▽ハンドボール		
男子	優勝	
女子	2位	
▽バスケットボール		
男子	2位	
女子	3位	

男子団体3位	男子個人	牟田園	3位
女子個人	女子個人	福留	5位
△ラグビー2位	△ラグビー2位		
△バレー	△バレー		
男子 5位	男子 5位		
△サッカー 5位	△サッカー 5位		
▽ハンドボール	▽ハンドボール		
男子 優勝	女子 2位		
女子 優勝	男子 2位		
4位	4位		

県内大会

▽陸上 高校総体
400m 荒田 準決勝進出
△水泳 県春季水泳大会
(7種目出場権)

津曲、下赤、深見、田中
高校総体 決勝進出種目なし

▽野球
春季大会 第3位
HG旗大会 第3位

△柔道 個人61kg 前田 2回
▽剣道 高校総体

△弓道 個人 女子 四元ベスト16
高校総体 団体男子予選落ち

個人弟子丸・園田予選通過

▽バレー ボール
高校総体及び全九州予選 2回戦

全九州総合選手権県予選

△バスケットボール 高校総体
 男子 3位 女子 2回戦
 男子 1回戦 女子 2回戦
 △テニス 高校総体
 団体 男子2回戦 女子3位
 個人(女子) シングルス6位、
 ダブルス3位 田方・池田
 ベスト8 中村・上山
 △バドミントン 高校総体

団体 男子ベスト16 女子ベスト16
男子ダブルス 伊地知・海江田4回戦

シングル 海江田・ベスト32
女子ダブルス 藤田・富 4回戦

▽新体操 高校総体 団体 男子3回戦 女子ベスト8

△空手道 ダンス 優良賞

女子 団体 1回戦
個人 2回戦

県外大会(平成十八年度分)

△水泳
未広杯出場（福岡）

▽水泳
県外大会(平成十八年度分)



△野球	100m背2位田中	50m背2位田中
△柔道 優勝	個人60kg級 前田	100m平2位早渕
△剣道	個人60kg級 前田 優勝	200Fリレー2位
男子団体 1回戦		
個人 女子 四元・濱崎3位		

▽
卓球

伊地知・海江田	優勝
吉倉・上猶	3位
藤田・富	優勝
男子 海江田	優勝
伊地知・吉倉	ベスト8
女子 藤田	優勝